

第5回 常任理事会で2017定期大会議案討議！

4つの柱で取り組みを強化！

- ★ 憲法改悪阻止
- ★ 沖縄辺野古新基地建設反対
- ★ 東海第二原発の廃炉
- ★ 強大な組織と会員の拡大

第5回常任理事会が、5月13日（土）、午後1時から 県平和委員会事務局で開催されました。6月18日（日）に県青少年会館で開催される予定の定期大会議案の第1回目の討議です。今回討議された議案を修正し、5月28日（日）に開催される第4回理事会でさらに議論を重ね、大会議案として決定されます。水野代表理事の開会の挨拶のあと、木村事務局長から「2016年度総括」「2017年度情勢・方針」、伊達代表理事から「財政」の報告があり、報告を受けて討議に入りました。議長は海老沢事務局次長、参加者は14人でした。

★新しい仲間作りが急務



仲間づくりは前大会で、「毎月、県全体で、5人以上の新しい仲間を迎えよう」で、「年間では60人以上」が目標でした。結果は2016年4月～2017年3月までの1年間で、32名の新しい仲間を迎えました。月平均2.6人で、目標の半数にも達していません。因みに2015年度は69人を迎えて、目標をオーバーしました。高年齢となり生活の変化から退会する方は年に50人以上にもなることを考えると、新しい会員の減少は、日々の活動にも大きな影響が出てきます。大会まであと1ヶ月です。大会までに各平和の会・平和委員会では「1人以上の新会員を迎える」ことを実現しましょう。

★東海第二原発廃炉の運動がすすむ！ ワンコインカンパを全県から、さらに！

東海第二原発廃炉の取り組みは、立地自治体である東海村や近隣自治体の住民との連携が深まっています。県平和委員会も県北で結成する平和委員会の仲間と話し合い、「東海村内に廃炉の声を上げよう」の方針を実践しています。その中で320枚の大型ポスター張り出しや、毎週水曜日午後2時から「東海村内スポット演説（仮称）」に継続して取り組んでいます。経費の捻出として総額30万円の「ワンコイン・カンパ」を行っています。現在3分の1の達成状況です。「20年稼働延長反対」の署名もまだまだ進んでいません。一層の奮起が必要です。

2017年度 茨城県平和委員会 運動方針（案）は別刷り版にて掲載いたします。

「8.26 原発いらない東海アクション実行委員会」を結成！ 東海村内で「廃炉」の大イベント！



5月15日（月）午後6時30分から、県民文化センター集会室に、40人余の団体・個人が結集し、「8.26 原発いらない 東海アクション 実行委員会」が結成されました。思想・信条を超え、東海第二原発の再稼働（20年延長）を許さない共同取り組みを進めるアクションです。

事務局には参加した団体・個人の中から10名が選出され、県平和委員会も事務局団体として参加しました。第1回目の事務局会議は、5月28日（日）午後6時からはばたき法律事

務所で開催されます。提起された行動は、2017年8月16日（日）、東海第二原発のある東海村内で「集会」と「ヒューマンチェーン（人間のくさり）」の行動です。茨城県だけでなく関東近県の仲間にも呼びか、「東海第二原発廃炉」の声を上げる一大イベントを考えます。具体的な内容は、今後の事務局会議、実行委員会で討議します。多くの人が参加できる、元気の出るアクションとする予定です。

共謀罪法案、衆議院特別委員会で 強行採決に断固抗議！

水戸駅南口の一斉行動で抗議し、 廃案を訴える！

「戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会」「レッド・アクション」「県市民連合」が毎月19日に水戸駅南口で取り組んでいる「戦争法廃止共同アクション」は、前日18日の国会で、共謀罪法案が自公与党と維新の会とで強行採決したことに、水戸駅南口の一斉行動で抗議の意思を示しました。

朝7時半からのアクションは、参加人数15名、チラシ配布320枚を配布しました。

5.3憲法フェスティバルで看板を見て「自分も何かしたい」と思い、チラシまきに参加してくれた女性がいらっしゃいました。通行人の男性から「自分たちのような一般人には関係ないでしょう」と声をかけられ、朝宣伝ではめずらしく対話になった場面もありました。

朝宣伝のあと、国会要請行動に向かった方もいました。

昼は12時から、21人が結集。リレートーク・署名・チラシ配布を行いました。夕方には16時半から26人が結集。リレートーク・チラシ配布を行いながら、「みんなでうたおう」と題して、平和を求める歌を歌い、通行する人たちに共謀罪法案の危険性や廃案に向けた共同の取り組みを訴えました。



【写真は
メーデーで
の訴え】

平和新聞

2017年5月25日（木）
2139号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 **日本平和委員会**
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 778
2017.5/25
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

「標的の島 風（かじ）かたか」 茨城県内初上映迫る！

「標的の村」「戦場（いくさば）め止（とうどう）み」に続く、三上 智恵監督最新作

この誓が、最後の希望——— 辺野古、高江、宮古、石垣——— なぜ闘うのか？壊れかけたこの国の、自由と平和をめぐる「最前線」

とき 2017年6月17日（土）開場午後1時、開演午後2時
ところ 県民文化センター 小ホール <<講演あり>>
鑑賞券 1,000円（090-9821-0434 木村）



- ◆基地建設賛成派は経済を餌に政策を推し進める政府に、資本主義に懐柔されている。しかし、反対派もいる。彼らは抗（あらが）う文化を希望を持っている。座り込む事で事態は変わらないが、一人でも反対した歴史は残ると、反対運動をする。共謀罪を強行しようとする今に、最も観て欲しい映画。（ガラさん）
- ◆基地建設を非暴力反対運動をしている市民を機動隊が強制排除しているシーン〜人権が蹂躪されている悔しさに涙が止まらず、今も心が不安定で人間が政策、経済により分解され対立を余儀なくされる。本土の人間は沖縄の問題を知ろうとしない限り、あの機動隊と同じく、蹂躪者となる。（ガラさん）

◆見に行って良かった。ドキュメント映像だからこそ建設反対の気持ちが痛いほど伝わる。彼らの痛みは私の痛みにもなる。人権が、自由が、民意が踏みにじられる前例は絶対作ってはならない。次は自分だと思わなくてはならない。標的の島 風（かじ）かたか（ガラさん）

ヒバクシャ署名の取り組み！市職や農協へも！

他団体との共同、平和行政を要望の中で幅広く進む！

ヒバクシャ署名の取り組みでは、各平和の会・平和委員会では地域の実情に応じた多様な取り組みが展開されています。

共通点は ①自治体に対して平和行政の推進のための要望書を提出して話し合っている。 ②地域の志を同じくする他の団体と共同の取り組みを進めている。 ③市の職員組合や農協などの地域に大きな影響力を持っている団体への積極的なアプローチが進んでいる、ということでした。

美和・緒川の取り組みを紹介します。

【美和・緒川】核兵器に固執する国と核廃絶をめざす国と力関係が逆転した！

「核兵器廃絶署名」は今まで原水協が中心になって取り組んでき

ました。しかし今回は「ヒバクシャが訴える署名」変わりました。現在、世界の、国連を中心にした「核兵器廃絶」の動きはどのような流れになっているのか等を知る必要があります。今までと同じように考えていたら、この新しい流れを今までと同じ水準で考えていたらまずいのです。新しい情勢に対してどのように進めていくかという視点を変える事が重要です。

日本政府は国連で「核兵器廃絶」に反対の立場を表明しました。しかし我々も多くの国民も思いは「核兵器廃絶」です。この思いを国連の場で表明し、演説をした日本の政党もあります。

これまでは国連の中で大威張りをしてきた大国（核保有国）が、3月の国連では会議室の外に出て、「核兵器廃絶に反対」のアピールをせざるを得なくなっています。核兵器に固執する国と核廃絶を



短歌四首

（常陸太田平和の会 深谷武久）

覗かれる私信やメールも意のままに
共謀罪その意図を知る



目配せも合意となして罪を問う共謀罪の底知れぬ用
デモに行こうとよびかけしこと罪としては
仕立てられゆく日の迫りくる

再稼働やめよと訴えて春に陽にわが声もあり東海原奈

（合同歌集「水脈」第2集より）

めざす国と力関係が逆転しているんです。そういう世界の流れをつかむことが非常に大事なことです。安倍首相はその流れに反対しているわけですから、彼等をヒバクシャ署名で追い詰めていくことが必要です。

核廃絶の最初は2020年までの課題でしたが、2017年は現在の課題になっています。核廃絶へのこの流れはスピードが速くて、7月には条約の原案が提出されるだろうという状態になっています。そこまで来ているのです。このような論議が運動団体の中で話し合われないと、なかなか本調子にはならないのではないかなと考えます。

美和・緒川では「一人20筆」を目標に、市内の6団体とタイアップして取り組みを進めています。現在の集約状況は690筆と大幅達成中です。平和委員会だけの問題ではないので、実行員会を結成して取り組みを進めている所です。